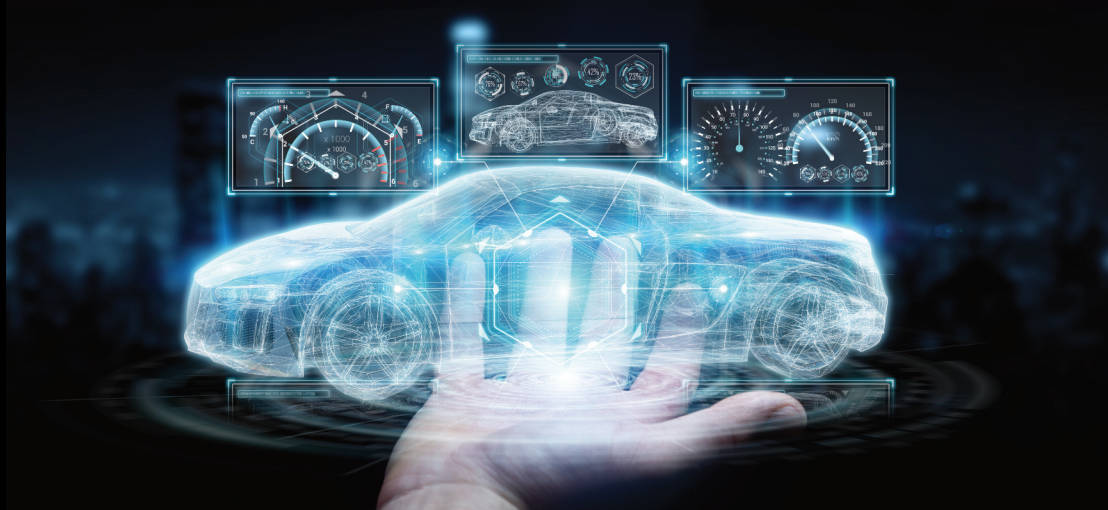


第 2 回 Bharat Mobility 2025 (第 17 回 インド オート エキス ポ 2025)

2025年1月17日（金）～22日（水）

自動車部品会場：IICC Dwarka (India International Convention & Expo Center)

【自動車本体会場：グレートノイダ & プラガティメダン】



主催：



EEPC-Engineering Export Promotion Council of India (インド工業製品輸出振興協議会)



ACMA-Automotive Component Manufacturers of India (インド自動車部品工業会)



SIAM-Society of Indian Automobile Manufacture (インド自動車工業会)



CII-Confederation of India Industry (インド工業連盟)

他サポート団体：

SEVM – Society of Electric Vehicle Manufacturers

ATMA – All India Tyre Manufacturers Association

ISA – Indian Steel Association

DFI – Drone Federation of India

NASSCOM – National Association of Software and Service Companies

IESA – India Energy Storage Alliance

その他政府サポート：

Ministry of Heavy Industries

Ministry of Steel

Ministry of Petroleum and Natural Gas

Ministry of Civil Aviation

Bharat Mobility Global Exhibition

第1回・第2回：第17回インドオートエキスポ2025オフィシャル日本代表事務局



日印コンサルティング株式会社



日印ビジネスビューロー (NPO)

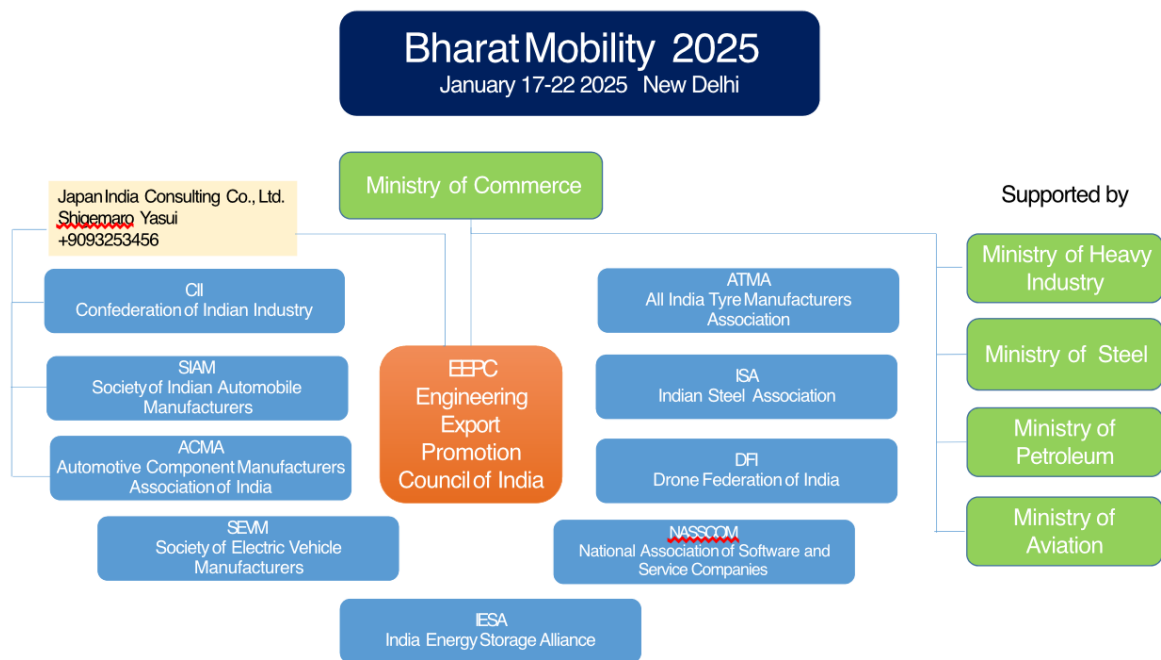
担当：安井 090-9325-3456 / yasui@ji-consulting.jp

Bharat Mobility と インドオートエキスポ

過去16回の開催を誇るインドのオートエキスポは、1985年に企画され、1986年に第1回オートエキスポとして開催されました。以降、インドの自動車産業が新技術を取り入れ、インド市場に適応させるための研究開発を推進し、技術や情報の交換の場として発展を続けています。

新インドオートエキスポ 2025 in Bharat Mobility —2025年から毎年開催

今までのインドオートエキスポのブランドをそのままに、インド政府主導型（インド経産省）の展示会となり、CII/SIAM/ACMAの組織だけでなく、他の組織や政府も協力して開催されるイベントとなりました。Bharat Mobility（Bharatはヒンディー語でインドを意味します）の下で、2025年のオートエキスポもブランドを変えずに、オートエキスポ in Bharat Mobilityとして運営されることとなります。今まで以上に、国内だけでなく輸出国としての地位を高めるために、このイベントはインドにとって極めて重要なものとなります。この機会に、ぜひご出展をご検討ください。



展示会概要

会場: IICC Dwarka (India International Convention & Expo Center)

【自動車本体会場：グレートノイダ&プラガティメダン】

会期: 2025年1月17日(金)～22日(水)

搬入日: 1月15日(水)～16日(木)

搬出日: 1月22日(水)～23日(木)

出展社数: 800社前後予定

来場者数: 15万人以上

出展面積規模: 100,000sqm以上

・ご参考: BharatMobility2024Webサイト
(2025年Webサイト作成中)

bharat-mobility.com

今日の時代のニーズは、持続可能で環境と調和したモビリティ・エコシステムを開発することである。環境に配慮し、経済的に実行可能なモビリティこそが未来なのだ。

インド首相 ナレンドラ・モディ氏

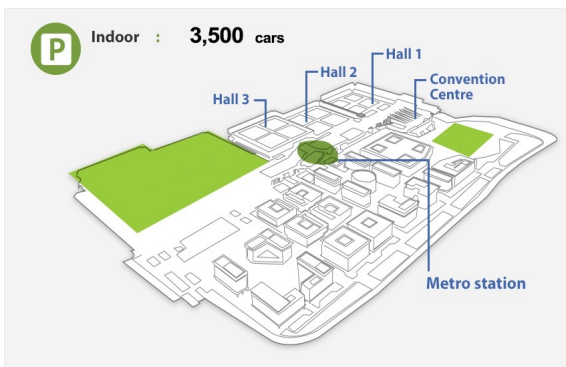


出展対象

- フューチャーモビリティ等
 (モーター、バッテリー、E-excel、クリーンエンジン/ディーゼル、最先端テクノロジー及び技術等)
- 電装品・電子部品・計器類/プラグ・ランプ・電池類等
- 部品類/エンジン・メカニカルシステム・ギアボックス・トランスミッション等
- 排気系/エグゾーストシステム・マフラー・フィルター等
- タイヤ/車用タイヤ・バイク用タイヤ・再生タイヤ
- 自動車装飾/カーアクセサリ・インテリア装飾・エアコンシステム等
- 製造設備(工作機械、プレス、加工機)
- メンテナンス商品等
- オーディオ等
- カーセキュリティ等
- 情報機器・ソフト等
- 材料・鉄鋼・特殊鋼等
- 環境プロダクト等
- 試験機器・計測機器等
- 動的試験装置等
- 製造検査機器等
- 電子制御装置等
- 燃料試験機等
- データ収集等

新展示会場

IICC Dwarka (India International Convention & Expo Center)



コンサルティング & リサーチ

出展前の事前調査

1. ターゲット顧客リストの作成
2. キーパーソンとの打ち合わせ設定
3. 販売戦略、マーケティング

PRツール

1. パネル、カタログ、パンフレット等のデザイン/制作
2. ムービー/PV等の映像制作
3. ギフト、バッグ等のノベルティ製作
4. 通訳、ブースアシスタント等の人材サポート
5. セミナー、コンフェアレンスアレンジ

会期までのスケジュールイメージ

月	残り	主催行事	装飾	輸送 (船)	輸送 (Air)	制作物	コンサル・リサーチ
3月	10ヶ月						出展に関する相談
4月	9ヶ月						
5月	8ヶ月						
6月	7ヶ月						
7月	6ヶ月						要件ヒアリング
8月	5ヶ月	最終申込締切					
9月	4ヶ月		出展物決定	出展物決定・書類準備		コンテンツ決定	リサーチ開始
10月	3ヶ月		平面図決定	貨物準備・梱包・輸送	出展物決定	デザイン決定	
11月	2ヶ月		パース決定・発注		書類準備	制作開始	
12月	1ヶ月			インド到着	貨物準備・梱包・輸送・インド到着		
1月	会期	会期		搬入	搬入	設営	会場で打合・集客

出展小間費用 * 2025年度の金額はまだ発表されていません。(2024年4月現在)

PlanA : ビルドアップスペース

2023年度オフィシャルプライス
480USD/m²(Min.12m²) (参考価格)

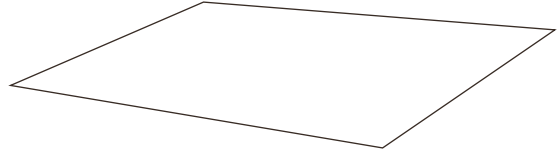


1. 展示会Website上の出展社情報掲載
2. 出展社バッジ (小間サイズにより数量限定)
3. スペース (LxWエリア)
4. エリアカーペット
5. 壁面
6. 社名版
7. インフォメーションカウンター x 1
8. テーブル x 1
9. 椅子 x 3
10. ライト x 4
11. 電源(5amp) x 1
12. ゴミ箱 x 1

(2023年度の実施参考イメージ及び内容。
2025年度は異なる場合がございます。)

PlanB : ロースペース

2023年度オフィシャルプライス
385USD/m²(Min.36m²) (参考価格)



1. 展示会Website上の出展社情報掲載
2. 出展社バッジ (小間サイズにより数量限定)
3. スペース (LxWエリア)



他サービス / サポート

ブースデコレーション

コンセプトデザイン → レイアウト → 3Dパースイメージデザイン → 現地施行 → 管理



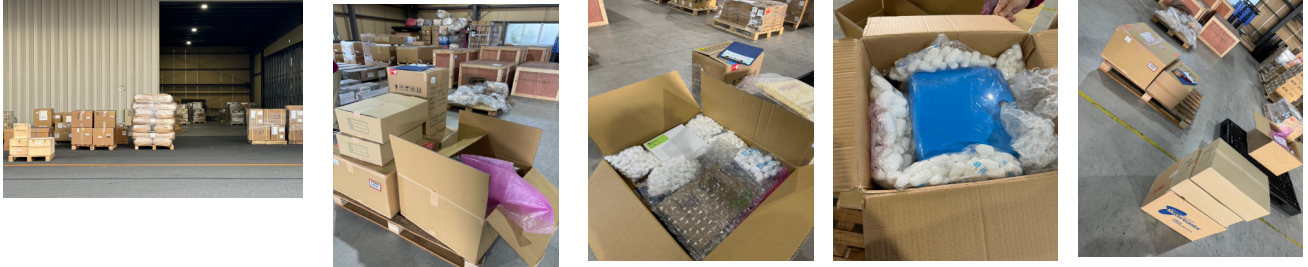
ロジスティック

輸出書類作成 → カルネ申請 → 梱包 → 輸出手続き → インド輸入手続き → 会場据え付け
↓
納品 ← 開梱 ← 輸入手続き ← インド輸出手続き ← 再梱包



2024年度 Bharat Mobility 写真

梱包（日本輸出前）



梱包（インド展示会終了後再梱包）



現地ブース施行



ブース完成



会場風景



出展スペースオーダーシート

オンライン申込： <https://forms.gle/fUiLiMoFjjeE3Epo6>

誌面でのお申し込みは、以下をご記入いただき、メールに添付いただくか、Faxにて以下事務局までお送りください。

会社名	
住所	
部署	
ご担当社様	
Email	
TEL	
FAX (任意)	
出展品名	

ご希望の出展形態にチェックを入れ、スペースサイズをご記入ください。

	ビルドアップブース	ミニマム12平米	平米
	ロースペース	ミニマム36平米	平米

申込・お問い合わせ

日本代表事務局 日印コンサルティング株式会社

安井：090-9325-3456 / yasui@ji-consulting.jp

柳ヶ瀬：080-3678-7240 / yanagase@ji-consulting.jp

FAX: 03-6441-3737